

第228回 教育研究評議会議事要録

日 時 令和5年6月20日（火）16時00分～16時40分

場 所 大学本部棟5階第1会議室

出席者

（評議員）中村学長、黒澤・奥田・茅・片田・市川・木内・小林 各理事、埴副学長、
服部・小泉・中山・鈴木 各学域長、幸田附属図書館長、
高橋・田中・大塚・郷・武井・大山・石平・川村 各教授
（列席者）長谷川・井上・小谷・岸上 各学長補佐、齋藤・八巻 各監事、
志村・土屋・種田・壬生・窪田・深澤・石原 各部長、
中村・植村・望月・岩元・大森・雨宮・千野・石井 各課長

議事要録確認

第227回教育研究評議会（5.5.23開催）議事要録を確認した。

報告事項

- 1 令和5年度教育関連プロジェクト及び優秀教育賞の決定について
奥田理事から、資料1（回収資料）により、標記プロジェクト及び優秀教育賞を決定したことについて報告があった。
中村学長から、本プロジェクト等について、教員への周知を徹底願いたい、また、決定にあたっては本学のミッション、ビジョンに見合っているのかを重視するなど、制度の見直しを検討するよう指示があった。
- 2 学生の学籍異動（休退学等）について
奥田理事から、資料2により、令和4年度及び過去5年間の学籍異動について報告があった。
- 3 令和4年度教員評価結果による優秀教員奨励制度表彰者の決定について
片田理事から、資料3により、優秀教員奨励制度表彰者（41名）を決定したことについて報告があった。
- 4 学生を活用した新たな広報活動の展開について
片田理事から、資料4により、新たな広報活動として、学生ボランティアを活用した取り組みを導入することについて報告があった。

報告事項5～6（資料5～6）については、説明を省略し、各自確認願うこととした。

- 5 客員教授の称号授与について（資料5）
- 6 令和4年度内部監査結果報告及び令和5年度内部監査計画について（資料6）

- 7 成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業への採択について
奥田理事から、机上配付資料により、標記事業に本学の「AI 浸透深化時代を見据えた高度デザイン人材養成プログラム」が採択されたことについて報告があった。

審議事項

- 1 教員の採用（昇任）選考（案）について
小泉医学域長から、資料7（回収資料）により、教員（昇任1名）に係る選考経緯等について説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 2 教員採用等手続きの変更（案）について
片田理事から、資料8により、より効率的・機動的な手続きとなるよう教員採用等手続きを変更することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。
中村学長から、学域等においても手続きを効率化するために見直しを行うよう指示があった。
- 3 令和4年度自己点検・評価（案）について
黒澤理事から、資料9により、令和4年度自己点検・評価の結果について説明があり、審議の結果、これを承認した。
片田理事から、第4期4年目の中間評価までに目標を達成するよう、適切に対応願いたい、また「計画通り取組めていない」と判断された項目について、その原因を明確にし、早急に対応願いたい旨の発言があった。
- 4 医学部医学科の入学定員（令和6年度）（案）について
黒澤理事から、資料10により、医学部医学科の入学定員に係る増員期間延長手続を行うことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 5 工学部の三つのポリシーの改正及びアドミッションポリシーの一部改正（案）について
奥田理事から、資料11により、令和6年度の工学部改組に伴い同学部の三つのポリシーを改正すること及び選抜方法の変更等に伴い他の3学部のアドミッションポリシーを一部改正することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。
併せて、各ポリシーについては、重要な変更等によって見直しを行うことは必要であるが、基本的には変わらないものであるので、軽微な文言等の変更がないよう、適切に定めて欲しい旨の発言があった。
引き続き、アドミッションポリシーの記載事項等について意見交換が行われた。
- 6 大学管理スペースの使用許可（案）について
市川理事から、資料12により、標記使用許可（6件）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

※次回会議 令和5年7月18日（火）16時00分からの開催を確認した。